

豊橋市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～調査ご協力のお願い～

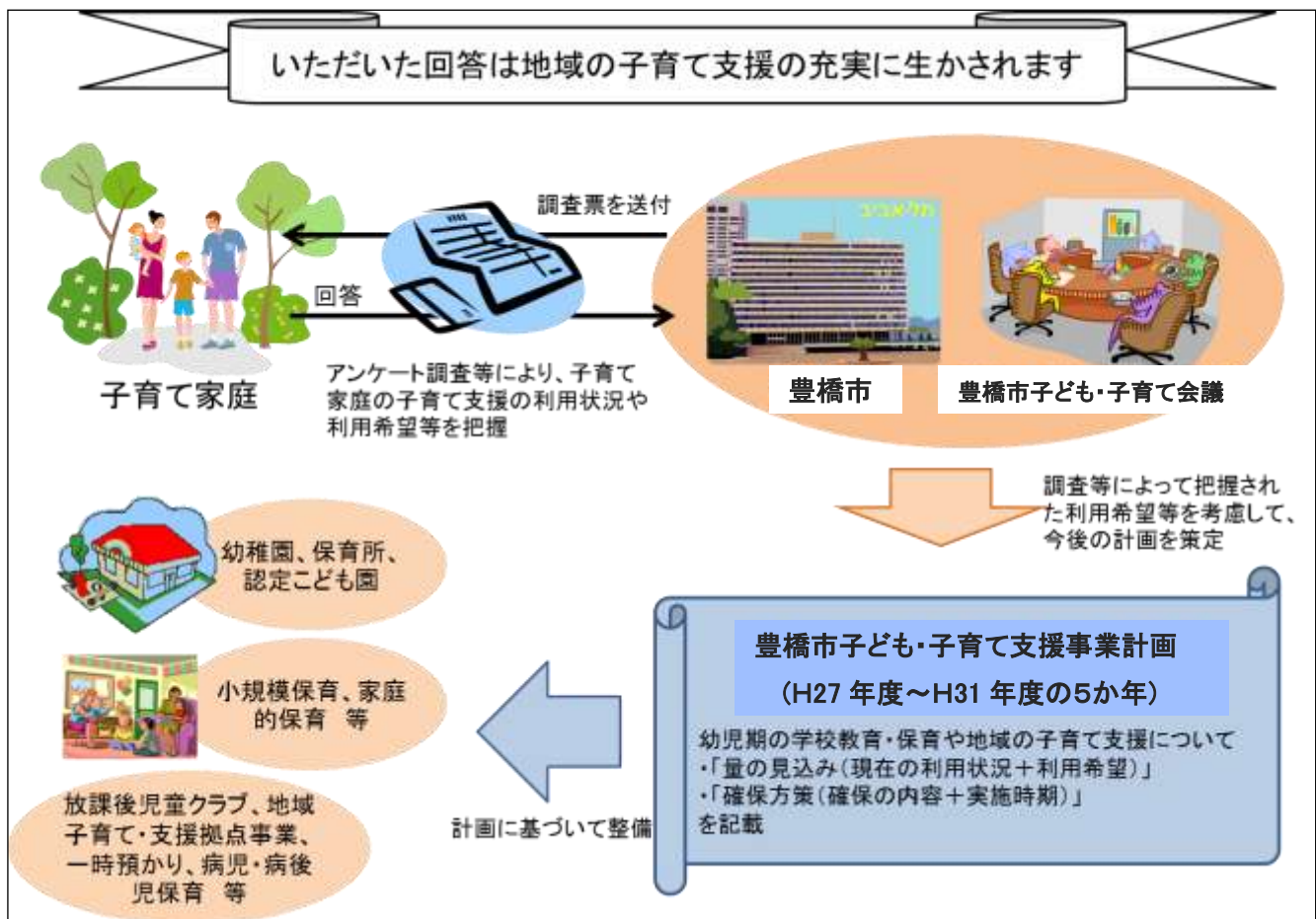
調査の意図、調査への協力依頼等

豊橋市長 佐原 光一

～ご記入にあたってのお願い～

1. アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
2. ご回答は、**選択肢**に○をつけてお選びいただく場合と、**数字など**をご記入いただく場合がございます。
3. 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問によって異なります**ので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある( )内に**具体的な内容**をご記入ください。
4. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、**24時間制**(例：午後6時→18時)でご記入ください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒**に入れて  月 日 ( )までにご投函ください。(切手は不要です)
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、**ことわり書きや矢印**に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

<問い合わせ先> 豊橋市福祉部子育て支援課 電話 51-2325 (直通)  
月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15



## 子ども・子育て支援新制度の考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。



問 7-1 問 7 で「1.～4.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族や友人・知人にお子さんをみてもらう時の状況について、それぞれ当てはまるものすべてについて○を記入してください。

(1) 祖父母等の親族にみてもらうと答えた方	(2) 友人・知人にみてもらうと答えた方
1. 預かる方の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	1. 預かる方の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 預かる方の身体的負担が大きく心配である	2. 預かる方の身体的負担が大きく心配である
3. 預かる方の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	3. 預かる方の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )	6. その他 ( )

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

1～6のうち当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、⇒の設問がある場合には、それについてもお答えください。〔 〕内には数字を記入してください。

※短時間勤務制度を利用されている方は、制度取得前の勤務時間でお答えください。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間ごろですか〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろですか〔 〕時〔 〕分ごろ }
2. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である。	※産休・育休・介護休業に入る前の状況についてお答えください。 ⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間は何時ごろでしたか〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろでしたか〔 〕時〔 〕分ごろ }
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業ではない	⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間は何時ごろですか〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろですか〔 〕時〔 〕分ごろ } ⇒フルタイムへの転職希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	※産休・育休・介護休業に入る前の状況についてお答えください。 ⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間は何時ごろですか〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろですか〔 〕時〔 〕分ごろ } ⇒フルタイムへの転職希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

**(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】**

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間ごろですか 〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろですか 〔 〕時〔 〕分ごろ }	
2. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である。	
※産休・育休・介護休業に入る前の状況についてお答えください。 ⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間は何時ごろでしたか 〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろでしたか 〔 〕時〔 〕分ごろ }	
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業ではない	
⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間は何時ごろですか 〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろですか 〔 〕時〔 〕分ごろ } ⇒フルタイムへの転職希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	
<table border="1"> <tr> <td> 1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある  2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない  3. フルタイム以外の就労を続けることを希望  4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい </td> </tr> </table>	1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい
1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい	
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中である	
※産休・育休・介護休業に入る前の状況についてお答えください。 ⇒1週あたり〔 〕日、1日あたり〔 〕時間 ⇒平均的に家を出る時間は何時ごろですか 〔 〕時〔 〕分ごろ } ※24時間制で記入 ⇒平均帰宅時間は何時ごろですか 〔 〕時〔 〕分ごろ } ⇒フルタイムへの転職希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。	
<table border="1"> <tr> <td> 1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある  2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない  3. フルタイム以外の就労を続けることを希望  4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい </td> </tr> </table>	1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい
1. フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外をやめて子育てや家事に専念したい	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

問8で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」「6. これまで就労したことがない」のいずれかに回答した方にうかがいます。

⇒該当しない方は、p.7 問10へ

問9 就労したいという希望はありますか。母親・父親それぞれについて当てはまるもの1つに○をつけてください。〔 〕内には数字を記入してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子供が〔 〕歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番下の子供が〔 〕歳になったころに就労したい
3. すぐにでも就労したい	3. すぐにでも就労したい
4. 1年以内に就労したい	4. 1年以内に就労したい

問 9-1 問 9 で「3. すぐにでも就労したい」「4. 1年以内に就労したい」と回答した方にうかがいます。  
 希望する就労形態について、母親・父親それぞれについて当てはまるもの 1 つに○をつけてください。  
 また、イ. の場合は〔 〕内に数字を記入してください。

(1) 母親	(2) 父親
ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒ 1週当たりの日数 〔 〕日 ⇒ 1日あたりの時間数 〔 〕時間	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒ 1週当たりの日数 〔 〕日 ⇒ 1日あたりの時間数 〔 〕時間

問 9-2 問 9 で「3. すぐにでも就労したい」と回答した方にうかがいます。

就労希望がありながら働いていない理由は何ですか。母親・父親それぞれについて当てはまる番号すべてに○を記入してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 放課後児童クラブが利用できない	1. 放課後児童クラブが利用できない
2. 育児と両立できる仕事が無い	2. 育児と両立できる仕事が無い
3. 就労への家族の理解が無い	3. 就労への家族の理解が無い
4. やりたい仕事が見つからない	4. やりたい仕事が見つからない
5. 健康上の理由	5. 健康上の理由
6. 現在妊娠中である	6. その他 ( )
7. その他 ( )	

## II 学校以外の子どもの居場所について

### 放課後の過ごし方についてうかがいます。

あて名のお子さんが小学校1～3年生の方にはうかがいます。

⇒お子さんが4～6年生の方は、p8 問13へ

問10 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も〔 〕内に数字で記入してください。

1. 自宅	週〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週〔 〕日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1	週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
5. 放課後子ども教室 ※2	週〔 〕日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週〔 〕日くらい
7. その他（市民館、公園など）	週〔 〕日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や市民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。夏休み等の長期休業期間中は利用できません。

問11 問10で、「4. 放課後児童クラブ」に○を付けなかった方にうかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。当てはまるものすべてに○を付けてください。また、選択肢の2. 3に○をつけた方は、週当たりの希望日数及び希望する時間も〔 〕内に数字で記入してください

1. 利用の必要性がない（下校時刻に保護者や他の大人が子どもをみることができる）	【利用希望】 週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
2. 利用したいが、放課後児童クラブの定員に空きがなかった	
3. 利用したいが、住んでいる地域に放課後児童クラブが無い	
4. 利用したいが、経済的負担が大きい	
5. 利用したいが、時間が短く、子どもの迎えに間に合わない	
6. 放課後児童クラブを知らなかった	
7. 子どもだけで過ごさせても大丈夫	
8. その他（ ）」	

問12 問10で「4. 放課後児童クラブ」に○を付けた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、4年生以降も「放課後児童クラブ」を利用したいですか。また、利用したい場合は、利用を希望する学年と、週当たりの希望日数及び希望する時間も〔 〕内に数字で記入してください。

1. 利用したい ⇒ 〔 〕年生まで 週〔 〕日くらい（下校時から〔 〕時まで）
2. 利用したいと思わない

問12-1 問12で「2. 利用したいと思わない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。

1. 子どもだけで過ごさせても大丈夫
2. 利用したいが、経済的負担が大きい
3. 塾や習い事に行く日が今よりも増える
4. その他（ ）」

あて名のお子さんが小学校4～6年生の方にかがいます。

⇒お子さんが1～3年生の方は問15へ

問13 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用時間も〔 〕内に数字で記入してください。

1. 自宅	週〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週〔 〕日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1	週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
5. 放課後子ども教室 ※2	週〔 〕日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週〔 〕日くらい
7. その他（市民館、公園など）	週〔 〕日くらい

※1「放課後児童クラブ」、※2「放課後子ども教室」については、問10参照

問14 問13で「4. 放課後児童クラブ」に○を付けなかった方にかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。当てはまるものすべてに○を付けてください。また、選択肢の2、3に○をつけた方は、週あたりの希望日数及び希望する時間も〔 〕内に数字で記入してください

1. 利用の必要性がない（下校時刻に保護者や他の大人が子どもをみることができる）	【利用希望】 週〔 〕日くらい ⇒下校時から〔 〕時まで ※24時間制で記入
2. 利用したいが、放課後児童クラブの定員に空きがなかった	
3. 利用したいが、住んでいる地域に放課後児童クラブが無い	
4. 利用したいが、経済的負担が大きい	
5. 利用したいが、時間が短く、子どもの迎えに間に合わない	
6. 放課後児童クラブを知らなかった	
7. 塾や習い事に行っている。	
8. 子どもだけで過ごさせても大丈夫	
9. その他（	）

問10または問13で「4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にかがいます。

問15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を〔 〕内に数字で記入してください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 ※24時間制で記入 〔 〕時から〔 〕時まで
2. 高学年（4～6年生）の間も利用したい	
3. 利用する必要はない	

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 ※24時間制で記入 〔 〕時から〔 〕時まで
2. 高学年（4～6年生）の間も利用したい	
3. 利用する必要はない	

問16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、〔 〕内に数字で記入してください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 ※24時間制で記入 〔 〕時から〔 〕時まで
2. 高学年（4～6年生）の間も利用したい	
3. 利用する必要はない	



すべての方にかかっています。

問 17 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場がある場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場           |
| 2. 子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場 |
| 3. 子どもが土日に活動したり、遊んだりできる場            |
| 4. 子ども自身が悩みを相談できる場                  |
| 5. その他 ( )                          |

問 18 あて名のお子さんがよく利用する公共施設は何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 地区・校区市民館（放課後児童クラブを除く） | 2. 交通児童館        |
| 3. こども未来館                | 4. 図書館          |
| 5. 公園                    | 6. 体育施設（プールも含む） |
| 7. いずれも利用しない             | 8. その他 ( )      |

## 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

あて名のお子さんが小学校1～3年生の方にかかっています。

⇒お子さんが4～6年生の方は、p10 問20へ

問 19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校へ行けなかったことはありますか。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. あった ⇒ 問19-1へ | 2. なかった ⇒ 問20へ |
|-----------------|----------------|

問 19-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字で記入してください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	〔 〕日	} ⇒問19-2へ
イ. 母親が休んだ	〔 〕日	
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	〔 〕日	} ⇒問20へ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	〔 〕日	
オ. 病児・病後児の保育(概ね10歳まで利用可)を利用した	〔 〕日	
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した	〔 〕日	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	〔 〕日	
ク. その他 ( )	〔 〕日	



問 21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を〔 〕内に数字で記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を〔 〕内に数字で記入してください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計〔 〕日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	〔 〕日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	〔 〕日
ウ. 不定期の就労	〔 〕日
エ. その他（ ）	〔 〕日
2. 利用する必要はない	

問 22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字で記入してください。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	〔 〕泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	〔 〕泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	〔 〕泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	〔 〕泊
	オ. その他（ ）	〔 〕泊
2. なかった		

### Ⅲ 出産や子育てについて

#### 出産や子育ての考え方についてうかがいます。

問 23 理想とする子どもの数と、実際にいる（予定している）子どもの数は何人ですか。

1. 理想とする子どもの数	人
2. 実際（予定）の子どもの数 ※今後子どもを産む予定のある方は予定している子どもの数を含む	人

問 23 で実際（予定）の子どもの数が理想とする子どもの数より少ない方にうかがいます。

⇒該当しない方は問 24 へ

問 23-1 理想より少ない主な理由は何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子育てや教育にかかる費用が大きい	2. 仕事と育児の両立が難しい
3. 住宅が狭い	4. 子どもを育てるには生活環境が悪い
5. 教育・保育サービスが十分ではない	6. 育児の身体的、精神的負担に耐えられない
7. 子育てよりも自分たちの生活を楽しまたい	8. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない
9. 子育てを手助けしてくれる人がいない	10. 高年齢や健康などの問題で出産が難しい
11. 環境汚染など子どもの将来に不安がある	12. その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問 24 仕事と子育てに関する男女の生き方について、父親と母親それぞれにとっての現状と理想について、当てはまるもの1つに○をつけてください。※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

	(1) 母親	(2) 父親
現状	1. 子育てよりも仕事を優先している 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている 3. 仕事より子育てを優先している 4. その他（ ）	1. 子育てよりも仕事を優先している 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている 3. 仕事より子育てを優先している 4. その他（ ）
理想	1. 子育てよりも仕事を優先している 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている 3. 仕事より子育てを優先している 4. その他（ ）	1. 子育てよりも仕事を優先している 2. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている 3. 仕事より子育てを優先している 4. その他（ ）

問 25 男性が女性とともに家事や子育て、教育に積極的に参加するためには何が必要だと思いますか。母親・父親それぞれの考え方について、あてはまるものすべてに○をつけてください。※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

	(1) 母親	(2) 父親
1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける	1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける
2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる	2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる	2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる
3. 夫婦の間で家事などの協力をするように十分に話し合う	3. 夫婦の間で家事などの協力をするように十分に話し合う	3. 夫婦の間で家事などの協力をするように十分に話し合う
4. 家事などを男女で協力するようなしつけや育て方をする	4. 家事などを男女で協力するようなしつけや育て方をする	4. 家事などを男女で協力するようなしつけや育て方をする
5. 男女平等に対する意識を高める教育をする	5. 男女平等に対する意識を高める教育をする	5. 男女平等に対する意識を高める教育をする
6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める	6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める	6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める
7. 家事や子育てへの参加などに対する抵抗感をなくす	7. 家事や子育てへの参加などに対する抵抗感をなくす	7. 家事や子育てへの参加などに対する抵抗感をなくす
8. その他（ ）	8. その他（ ）	8. その他（ ）

問 26 女性が育児をしながら働き続けるために、今の社会に何が必要だと思いますか。母親・父親それぞれの考えについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 求職、転職など女性の就労の相談窓口の充実と情報提供を行う	1. 求職、転職など女性の就労の相談窓口の充実と情報提供を行う
2. 育児に関する施設・サービスを向上する	2. 育児に関する施設・サービスを向上する
3. 育児休業制度などの法・制度を充実する	3. 育児休業制度などの法・制度を充実する
4. 短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する	4. 短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する
5. 職場での結婚・出産による退職の慣行を是正する	5. 職場での結婚・出産による退職の慣行を是正する
6. 男女平等な昇進、教育訓練など、企業へ労働条件向上の働きかけをする	6. 男女平等な昇進、教育訓練など、企業へ労働条件向上の働きかけをする
7. パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う	7. パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う
8. 女性就労に関する理解を深めるため、雇用主や社会への意識啓発を行う	8. 女性就労に関する理解を深めるため、雇用主や社会への意識啓発を行う
9. 男性の家事・育児参加など、働く女性への家族支援や理解の啓発を行う	9. 男性の家事・育児参加など、働く女性への家族支援や理解の啓発を行う
10. その他 ( )	10. その他 ( )

### 子育てに関する悩みや不安感についてうかがいます。

問 27 子育てに関して、不安などを感じることはありますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある	2. 子どもの食事や栄養に不安がある
3. 子どもの教育（学力、しつけ）に不安がある	4. 子どもの友だちづきあいに不安がある
5. 配偶者の協力が少ない	6. 配偶者と子育ての意見が合わない
7. 子育てにかかる経済的な負担が大きい	8. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない
9. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	
10. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	
11. 住宅が狭い	12. 転入等で子育て支援サービス、相談先がわからない
13. 近くに子どもの遊び場がない（公園や児童館など）	14. その他 ( )
15. 不安や負担などは感じない	

問 28 子育てをする上で、母親と父親それぞれの体調やお気持ちなどについてお答えください。

※配偶者の方の欄については、できるだけ配偶者の方に聞きながら回答してください。

母親と父親それぞれが、①～⑨について 1つずつ○をつけてください	(1) 母親			(2) 父親		
	そう思う	そう思わない	言えない どちらとも	そう思う	そう思わない	言えない どちらとも
①子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	1	2	3
②子育ての方法がよくわからない	1	2	3	1	2	3
③子どもとの接し方に自信が持てない	1	2	3	1	2	3
④子どもとの時間を十分にとれない	1	2	3	1	2	3

母親と父親それぞれが、①～⑨について 1つずつ○をお付けください	(1) 母親			(2) 父親		
	そう 思う	そう 思わない	言え ない ど さ ら と も	そう 思う	そう 思わない	言え ない ど さ ら と も
⑤自分のやりたいことが十分にできない	1	2	3	1	2	3
⑥何もやる気が起こらないことがある	1	2	3	1	2	3
⑦子育てによる身体の疲れが大きい	1	2	3	1	2	3
⑧子育てによる精神的な疲れやストレスが大きい	1	2	3	1	2	3
⑨子どもを虐待しているのではないかと思うときがある	1	2	3	1	2	3

問 29 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 29-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 29-2 へ

問 29 で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                        |                       |          |               |
|------------------------|-----------------------|----------|---------------|
| 1. 配偶者                 | 2. 祖父母等の親族            | 3. 友人や知人 | 4. 近所の人       |
| 5. 職場の人                | 6. 学校の保護者仲間           | 7. 学校の先生 | 8. 医師・看護師・栄養士 |
| 9. 子育てサークルや子育て中の仲間     | 10. 地域の民生・児童委員、主任児童委員 |          |               |
| 11. 子育て支援 NPO や子育て支援団体 | 12. 子育て支援 SNS*        |          |               |
| 13. 市役所の家庭児童相談室        | 14. 市役所の母子自立支援員       |          |               |
| 15. 教育会館の教育相談          | 16. 児童相談センター          |          |               |
| 17. 民間の電話相談            | 18. その他（ )            |          |               |
| 19. 特にいない              |                       |          |               |

※子育て支援 SNS…子育てや子育て支援に関する情報交換を目的とした、インターネット上でのソーシャルネットワークサービス

問 29 で「2.いない／ない」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-2 気軽に相談できる先（人）がいない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 配偶者に相談できない                   |
| 2. 身近に相談できる祖父母や親族がいない           |
| 3. 転入したばかりで周囲に相談できる友人・知人がいない    |
| 4. 自分が住む地域の誰（どこ）に相談すればよいのか分からない |
| 5. 相談することが好きではない                |
| 6. その他（ )                       |

すべての方にうかがいます。

問 30 市の子育てに関する相談窓口について、当てはまると思う番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. どこに何を相談すればよいかわかりやすい             |
| 2. 子どもを連れて気軽に相談できる                 |
| 3. 相談窓口がどこにあるのかわからない               |
| 4. 自分の相談内容にあった相談窓口を紹介してくれるサービスがほしい |
| 5. 相談窓口まで距離が遠く行けないため、身近に相談窓口があるとよい |
| 6. その他（ )                          |



#### IV 豊橋市の子育て環境・子育て支援サービスについて

### 子育て環境や子育て支援サービス全般について伺います。

問 35 豊橋市は子育てする上で住みよいまちだと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う           | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそう思わない | 4. そう思わない       |
|                   | 5. わからない        |

問 36 豊橋市は子育てをする環境として、現在どのように感じていますか。また、これからの子育て環境を充実させるために何が重要だと思いますか。下記の①～⑳について、それぞれ1つずつに○をつけてください。

区 分	(1) 現在				(2) これから			
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない
①親子・子ども同士の交流の場や自然の中での多様な体験の場が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
②子どもの教育環境が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
③子どもが気軽に利用できる施設や場所が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
④子どもが生命の大切さや性についての正しい知識を学ぶ機会がある	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤児童虐待の早期発見や防止等子どもの人権を守る体制が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥保育所での多様な保育サービスが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦子育てについて相談できる窓口が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧子育てに関する情報が簡単に入手できる	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨子育て家庭への経済的援助が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩子どもが安心・安全で出かけられる環境が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑪ひとり親家庭および障害がある児童への支援が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑫外国籍家庭への子育て支援が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑬妊娠から出産、育児まで親子への健康管理が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑭子どものための医療施設が充実している	1	2	3	4	1	2	3	4
⑮子育てが家族や地域の人に支えられている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑯同世代の子を持つ親同士が交流する場が整っている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑰地域で子育てをする環境が整備されている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑱女性が希望通りに出産後も仕事を辞めずに働き続けることが出来ている	1	2	3	4	1	2	3	4
⑲子育て支援に積極的な企業が多い	1	2	3	4	1	2	3	4



区 分	(1) 現在				(2) これから			
	そう 思う	い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と 思 わ な い	い え ば そ う 思 わ な い	い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と 思 わ な い	い え ば そ う 思 わ な い	い え ば そ う 思 わ な い
⑳災害時の子育て支援に関する取り組みが充実している	1	2	3	4	1	2	3	4

## 個別の子育て支援施策に関することについてうかがいます。

### 各種子育て支援サービスについてうかがいます。

問 37 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1」か「2」のいずれかに○をつけてください。

サービスや施設の種類	A 知っていますか	B これまでに利用した ことがありますか	C 今後、利用 したいですか
①豊橋子育て情報ポータルサイト「育なび」 子育てに関する市の情報を、目的やお子さんの年齢などで分かりやすく提供しているホームページです	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
②病児・病後児保育 児童が病氣中または病氣回復期に保護者に代わって保育します (概ね10歳まで)	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
③子育て支援ショートステイ 保護者の病氣・出産・冠婚葬祭などによる児童の一時的な預かりを行っています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
④子育て支援トワイライトステイ 保護者が仕事などで平日の夜間(午後4時～10時までの4時間以内)又は休日に養育できない時に、児童の一時的な預かりを行っています。	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑤ファミリー・サポート・センター 子育ての援助をできる地域住民が、放課後児童クラブのお迎えや子どもの一時的な預かり等を行います。	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑥家庭教育講座 地区市民館などで、親と子のふれあいを図るための各種講座を開催しています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑦こども未来館「ここにこ」 乳幼児とその保護者を主な対象とした子育てプラザ、幼児や小学生を主な対象とした体験・発見プラザなどがあります。	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑧交通児童館 幼児の親子遊び教室や自転車の乗り方教室などを行っています。プレイルームや図書室もあります	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない
⑨家庭児童相談室 家庭における児童の諸問題の相談に応じています	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことがない	1. 利用したい 2. 利用したいと思わない

※②～⑤及び⑦の一部は利用料が必要

**子どもの遊び場や居場所についてうかがいます。**

問 38 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. 近くに遊び場がない                    | 2. 雨の日に遊べる場所がない       |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない            | 4. 遊具などの種類が充実していない    |
| 5. 不衛生である                       | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である             | 8. 緑などの自然が少ない         |
| 9. 遊び場やその周辺環境が悪くて、安心して遊べない      |                       |
| 10. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない |                       |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である              | 12. その他 ( )           |
| 13. 特に感じることはない                  |                       |

**子どもの権利に関する啓発についてうかがいます。**

問 39 あなたは、子どもの権利に関する国際的な条約があることを知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 40 あなたは、子どもの権利に関してどう考えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 「すべての子どもに等しく子どもの権利がある」ということを、子どもたちにきちんと伝えなければ<br>ならない。          |
| 2. 子どもは、自分自身の「子どもの権利」が尊重されることにより、他の人の権利を尊重することや<br>人権の大切さを学ぶべきである。 |
| 3. まず大人が一人ひとりの「子どもの権利」を守ることが大切である。                                 |
| 4. 子どもに権利ばかり教えるとわがままになるので、同時に義務や責任も教えないといけない。                      |
| 5. 義務を果たせない子どもに権利はないと思う。   |
| 6. その他 ( )   |

**子育てに関する情報提供についてうかがいます。**

問 41 あなたは普段、子育てに関する情報はどこから入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけて  
ください。

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 親族（親、兄弟姉妹など）                                      | 2. 近隣・地域の知人           |
| 3. 友人  | 4. 子育てサークルの仲間、子育て中の仲間 |
| 5. 学校  | 6. 市役所                |
| 7. 市の広報  | 8. 豊橋子育て情報ハンドブック      |
| 9. 子育て情報紙すくすく  | 10. 病院など医療機関          |
| 11. テレビ、ラジオ、新聞                                       | 12. 子育て雑誌・育児書         |
| 13. WEB サイト（⇒よく使うもの 市ホームページ・市子育て情報ポータルサイト「育なび」・それ以外） |                       |
| 14. SNS（⇒よく使うのは？ facebook ・ twitter ・ その他 ( ) )      |                       |
| 15. コミュニティー誌   | 16. その他 ( )           |
| 17. 情報の入手先がない  | 18. 情報の入手手段がわからない     |

問 42 市が提供する子育て情報について、当てはまると思う番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 子育てする中で必要な情報が、分かりやすく提供されている    |
| 2. どこに聞けばよいか、または、何を見ればよいか分からない    |
| 3. 色々な窓口に分かれていて、個別に聞かないと情報が入手できない |
| 4. 子育て情報の案内をしてくれる総合窓口があるとよい       |
| 5. その他 ( )                        |

**安心して子育てできる環境についてうかがいます。**

問 43 子育てを取巻く環境について、困ることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある
2. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ない
3. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが事故や犯罪の被害にあわないか心配である
4. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
5. 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ない
6. その他 ( )
7. 特に困ることはない

**防災に対する意識についてうかがいます。**

問 44 2011年に東日本大震災がおき、この地域でも南海トラフ巨大地震が来ると言われていますが、子どものいる家庭として、どのような防災対策を行っていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どものための食料・飲料水の備蓄（アレルギー対応食品など）
2. 子どものための非常持ち出し品の準備
3. 家具の転倒防止や配置の工夫など、家の中の安全確保
4. 家族で避難場所や緊急連絡先の確認
5. その他 ( )

**最後に、豊橋市に期待することについてうかがいます。**

問 45 豊橋市の教育環境をさらに充実させる上で、何を期待しますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 学校の施設を改善する
2. 教師などの人数を増やす
3. 教師などの資質を高める
4. 自然とのふれあいや体験学習の機会を増やす
5. 年齢の異なる子ども同士の交流機会を増やす
6. 国際交流の機会を増やす
7. お年寄りとの交流・福祉教育を充実させる
8. 学校等と父母の連携を密にする
9. 学校の教育目標などを公開する
10. その他 ( )
11. 特に改善する必要はない

問 46 その他、豊橋市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望（子育てで大切なことや問題点など）がありましたら、自由にご記入ください。

**大変お疲れ様でした。**  
**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。**  
**切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。**